# 平成 26 年 度

事業計画及び 一般会計収支予算書 各特別会計収支予算書

**堂蘭市社会福祉協議会** 

### 平成 26 年度 室蘭市社会福祉協議会事業計画

日本経済は、第2次安倍政権による金融政策や財政政策など所謂"アベノミクス"の 経済政策により、これまでの緩やかなデフレ状況に変化が現れ、個人消費の持ち直しと 円安の進行などにより企業収益は製造業を中心に改善し、完全失業率、有効求人倍率と もに改善しています。こうした明るい動きは、地方にも広がりを見せているとされ、本 年4月からは消費税の3%アップが予定されています。

しかし、北海道全体や室蘭地域を見ると経済情勢や雇用環境の厳しさに変化が見られず、少子・高齢化の進行や人口減少が続いており、ひきこもりや孤独死などの社会的孤立の問題、認知症患者の増加による権利擁護の問題或いは生活困窮者の増加など、安全・安心に暮らせるまちづくりを目指す室蘭市社会福祉協議会としても、これらに対する取り組みが強く求められています。

権利擁護システムの構築では、平成 25 年度から北海道社会福祉協議会から受託した「日常生活自立支援事業」に取り組み、本年 10 月に開設を予定している「成年後見支援センター」では、判断能力が著しく低下した市民の財産や生活を支援するために法人後見を開始し、西胆振他市町との広域連携に向けた検討を進める予定であります。

地域の見守り強化と心配ごと相談の充実では、地区福祉協議会と共催しているふれあい昼食会を実施すると共に、室蘭市や地域包括支援センターなどと連携して、地区福祉協議会による「たすけあいチーム」の活動充実を図り、絵手紙などを活用した誕生日ハガキや季節の挨拶はがきの送付などの拡大を図り、地域とのつながりを実感して貰うと共に"元気印の青い旗の掲揚"による地域の見守り活動の充実を図ります。

地域福祉実践計画の推進では、「地域サロンの普及」を図るため、交流サロンへの補助金による支援と、サロン活動に利用できる備品の貸し出しを新たに開始します。

また、実践計画期間も残り2年となり、これまでの計画達成状況や成果・課題の検証などを行なう予定です。

防災力の強化では、災害支援ボランティアに登録された方を対象とした研修会の実施を予定し、災害支援ボランティア団体を中心にして、関係機関の協力をいただきながら 災害発生時を想定した避難所運営訓練を実施する予定です。

計画以外では、要介護・要支援を受けていない高齢者を対象にした、介護保険施設等で傾聴や趣味の指導などをボランティアとして活動する「介護支援ボランティア事業」の登録者の増加とボランティア活動の充実に努めます。

また、本年1月から開始した生活支援事業では、低所得世帯で病気や怪我などの突然の出費により生活維持が難しくなる場合には、緊急的に物資等の提供を行ない、引き続き日常生活を営むことができるように生活支援を行う事業に取り組みます。

室蘭市社会福祉協議会は、今年は70周年に向けて一歩を踏み出し、室蘭市と連携を深めながら独自性も発揮できるよう検討を進め、安心して住み続けられるまちづくりを目指して各種事業を展開する所存であります。

#### 重点推進項目

- 1. 認知症や瞳がい者等皆さんの日常生活を支援する権利擁護システムの構築
- 2. 地区福祉協議会と協働による地域の見守り強化と心配ごと相談の充実による安心の街づくりの推進
- 3. 地域力やボランティア力を生かした地域福祉実践計画の推進
- 4. 行政や他社協とのネットワークによる防災力の強化

# 新年度のあらまし

## 

### 1. 法人運営事業の推進

	事業	概要(太字は、推進強化する項目です。)	関係予算
(1)	理事会及び評議員会の 開催	*「定款」に基づき、必要の都度、理事会及び評議員会を開催 します。	271
(2)	監査の実施	*事業の実施状況と財務の執行状況等の監査を、3ヶ月ごとに 年4回実施します。	11
(3)	基本財産の管理	*「定款」に基づき、基本財産の管理を行います。 (基本財産 1,200,000円)	
(4)	会員会費制の拡大と推進	*「会員及び会費規程」に基づき、関係機関団体と連携して会員の拡大と推進を行います。	
(5)	福祉基金の管理	*「福祉基金設置規程」に基づき、管理を行います。 *前年度分の、指定寄附以外の寄附を積立します。 (平成 26 年 2 月末現在福祉基金総額 56,579,000 円)	1,900
(6)	嘱託職員の待遇改善によ る事務局体制の整備と強 化	*嘱託職員の待遇改善によるやる気喚起と人員確保により、6 関係団体の事務を運営する職員体制の維持強化を図り、地域 福祉事業に取り組みます。	887
(7)	事務事業の簡素・効率化	*一般競争入札の拡大・事務事業の見直し *事務経費の見直・削減	
(8)	災害時の通信体制の強化	*昨年、長時間停電時でも通信可能な携帯電話を導入。また、 平常時は外勤時の通信手段として活用します。	42
(9)	北海道社会福祉協議会と の災害救援活動支援協定 の締結	* 災害発生時に迅速な支援活動ができるよう北海道社会福祉協議会と締結した「災害救援活動の支援に関する協定」に基づき災害発生時の相互支援の確立と防災対策に取り組みます。  * 道社協との協定を基本に胆振地区の各社会福祉協議会と相互災害救援協定の検討を進めます。	
(10)	事務所の移転	*現在入居している室蘭市福祉分庁舎が耐震強度不足が判明 したことから、今年度に交通の便が良く来訪し易い、判り易 い場所に移転します。(室蘭市東町2丁目3-3 鳩山会館)	<b>◎</b> 1,644
	平成 27 年 4 月新会計基 準の本格実施に向けた準 備	* 平成 24 年 4 月から施行された「社会福祉法人新会計基準」 について、平成 27 年 4 月の本格実施に向けて今年度からス ムーズに切替できるよう準備を行います。	246
•	自主財源を確保するため の検討	*他都市に事例のある"ビア・パーティの開催 "或いは"社協まつり" などの自主財源確保に向けた検討を行ないます。	

### 2. 調査・研修・広報事業の推進

事業	概要(太字は、推進強化する項目です。)	関係予算(単位:千円)
(1) 各調査関係資料収集の	*各種事業に必要とする調査と関係資料の収集を実施します。	
実施		
(2) 各種研修会、研究協議会	*北海道社会福祉協議会を始め、関係団体の研修会等に参加し	
の参加	ます。	378
	*職員の資質向上に向けて積極的に各種研修に参加します。	
(3) 関係機関、研究協議会と	*本会の事業に係わる関係機関、関係団体との連絡調整を行い	
の連絡調整	ます。	
(4) 第 56 回室蘭市社会福祉	*室蘭市・室蘭市共同募金委員会と共催で、式典と講演を開催	
大会の開催	します。	<b>◇</b> ◎ 656
	□8月28日(木)開催・会場は室蘭市民会館を予定	
(5) 広報誌「福祉だより」の	*「福祉だより」を「広報むろらん」の折込みにより、全世帯	
全世帯等への配布	に配布し、社協事業の PR と運営情報の公開を促進します。	<b>♦</b> 1, 751
	*「福祉だより」の発行回数を増やします。	
(6) 報道機関への情報提供	*各種の事業が数多く報道機関に取り上げられるように積極的	
	に情報等の提供を行います。	
(7) 広報活動の推進	*ホームページ・室蘭民報「社協だより」などを活用して、広	,
	く市民の皆さんに福祉・ボランティアの情報提供を行います。	150

### 3. 地域福祉活動事業の推進

5. 吃肉油化口到于未少足足			
事業	概要(太字は、推進強化する項目です。)	関係予算(単位:千円)	
(1) 地区福祉協議会活動の 推進 (ア) ふれあい昼食会の 実施	*70 歳以上の一人暮らし高齢者等を対象に昼食やレクリエーション等を通して、悩みごと、心配ごとへの良き相談相手となって信頼関係を築き、地域の見守り活動の強化につながるよう「ふれあい昼食会」を地区福祉協議会と共催します。 *助成金単価 800 円/人	♦ 1,895	
(イ)小地域ネットワー ク活動事業の推進 と強化	①「たすけあいチーム」の推進と充実 *支援を要する高齢者などが地域で安心して暮らせるよう、室蘭 市や地域包括支援センターなどと連携し、福祉委員並びに協力 員による「たすけあいチーム」の結成促進を図ります。 *「たすけあいチーム」活動に必要な情報は、「福祉台帳」を作成 し管理活用を行います。 *「たすけあいチーム」対象者に、その地域の状況に合わせて、	♦ 333	

	"青い旗"や"部屋の点灯や消灯"など「たすけあいチーム」の活動可能な範囲で地域見守り活動の充実を図ります。 *「たすけあいチーム」対象者に誕生日や季節の挨拶ハガキを送り、地域とのつながりを実感してもらい、高齢者が気軽に生活相談などを行える環境を整えていきます。	
(ウ)福祉委員活動の 推進	*地区福祉協議会の目的である「地域の福祉対策の強化と地域住民福祉のための自主的、住民協働活動を推進する」ため、本年度も福祉委員の活動促進につなげる取り組みを進めます。 *福祉委員を対象とした研修を実施します。 全体研修:タイトルは未定 代表者研修:北海道社会福祉協議会胆振地区事務所主催の研修会に参加(開催時期 11月15日(土)、開催地:未定)	<b>♦ 2,370</b>
(2) サロン事業の充実・拡 大	*本会と、ときわ地区・東地区民生委員児童委員協議会及び中島・八丁平地区福祉協議会が子育ての相談やレクリエーション等を行う「子育てサロン」を共催します。	♦ 300
	*本会と、ときわ地区・東地区民生委員児童委員協議会、中央地区・ 東地区・本室蘭校地区福祉協議会が、高齢者の交流の場を設け、 閉じこもり防止、生きがいづくりと健康増進を目的として「高齢者サロン」を共催します。	♦ 360
·	*子どもや高齢者に限らず、地域住民が交流できる場として開催 している地域サロンへの支援を実施します。	♦ 300
	* サロン活動に有効な備品貸出を開始します。	<b>♦</b> 170
(3) 火災見舞金の贈呈	*被災世帯(室蘭市災害見舞金支給の対象者を除く)に対し、見 舞金を贈呈します。 (1世帯 20,000円=前年度と同額)	400
(4) 情報システムの運用	*地域で高齢者などの見守り活動の充実を図るため、福祉台帳管理システムと地図システムの運用を図り、市高齢者情報システムとも連携した地域の見守りに活用する情報共有を図ります。 *地図システム活用による住民流支え合いマップ調査事業の支援を行います。	100
(5) 見守りセンサー付携帯 電話機を活用した高齢 者等の見守り事業	* 平成 23 年度に貸与を開始した「見守りセンサー付き携帯電話」 が貸与期間の終了に伴い、利用者・家族への使用状況アンケートを実施し、その結果に基づき、見守り携帯の貸与事業を継続 します。	150

# 4. ボランティア活動事業の推進

	事業	概要(太字は、推進強化する項目です。)	関係予算 (単位:千円)
(1)	ボランティアセンターの 管理運営	*ボランティアセンターによる労力・技術ボランティアの受 入・斡旋や、活動・ボランティア団体との連絡調整等を行い ます。	♦ 30
(2)	「ボランティアだより」の 発行	*ボランティア活動普及・啓発のため配布場所を拡大して発行 します。(毎月1回発行 室蘭市など関係機関へ850部配布)	<b>♦ 198</b>
(3)	ボランティア団体への 助成	*室蘭市ボランティア連絡会に加入している団体に対して活動 費の一部を助成します。 □平成 26 年度 21 団体(予定) □平成 25 年度 20 団体	© 1,875
(4)	ボランティア養成講座の開催	①はつらつ福祉ボランティア講座の開催 《一般向け講座》 *「ボランティア体験月間」の一環として7月~8月にかけて、ボランティア体験講座を開催し、市民のボランティアに対する意識の高揚啓発を行います。 《出張教室》 *小中学校を中心に、福祉教育授業と関連性を持たせた体験学習を実施し、児童・生徒の福祉に対する心を育みます。また、学校以外にも地域社会にボランティアの輪が広がるよう企業や団体の要請にも対応します。	<b>◇</b> ◎ 300
	·	②ボランティアの集いの開催 *各分野で活躍しているボランティア実践や市民が、事例研究 等を行うために開催します。	♦ 28
(5)	学童・生徒のボランティ ア活動の普及事業	*北海道社会福祉協議会と連携し、児童・生徒に福祉教育の機会を提供することを目的に、活動助成金を交付します。 □協力校:4校(予定)	♦ 350
(6)	雪かき応援	*高齢者の雪かきを応援するため、ボランティアのコーディネートを行います。地域ネットワークを広げて対象地区を市内全域とします。 *雪かきを通して「人の役に立つことができた」という体験を得て、「ボランティアの心」を養うことを目的に、今年は小学生から、中学生・高校生までに範囲を広げ、雪かきで感じたことや学んだこと及び役立ったことなどを感想文に書き、雪かきの写真を添えて投稿する『雪かきレンジャー作文コンテスト』を実施します。	♦ 538

		C NH DY TO TO THE PROPERTY OF THE PARTY OF T		
	促進	と賠償のために保険の加入促進を行います。		- 1
(9)	ボランティア保険の加入	*全国社会福祉協議会と連携し、ボランティア活動中での傷害		
		施します。		
	向けた取り組み	*災害発生時の避難所運営訓練を関係機関・団体と協力して実	$\Diamond$	100
(8)	災害ボランティアに	* 災害ポランティアに関する研修会等を実施します。		
		ために、ボランティアの方々が交流会などを実施します。		
		*子育て支援に関する情報が共有できるネットワークの拡大の	v	
		活動のお手伝いを行います。		122
		定の子育て支援養成講座に参加済み)を紹介して、相互援助		100
		合、室蘭社協が子どもが好きで子育ての支援ができる方(所		
		用等の一時預かりなどで子育てのお手伝いをして欲しい場		
$ ^{(7)}$	子育て応援	*子育てしている方が、保育施設までの送迎、残業、病気や急		

# 5. 老人・障がい者・児童・母子福祉事業の推進

		関係予算
事業業	概要 (太字は、推進強化する項目です。)	(単位:千円)
(1) 車椅子の無料貸出の実施	*在宅で介護を要する高齢者等に車椅子の無料の貸出を実施し	
及び譲渡の検討	ます。	
	*長期間使用している車椅子を希望する利用者に譲渡を検討	51
	します。	
(2) 紙おむつ、清拭布の無料	*在宅で介護認定が要介護 4・5 の方を対象に尿とりパッドま	
支給	たは、平おむつを支給します。	,
·	(室蘭市の家庭介護用品支給事業の利用者を除く。)	
	□尿とりパッド等 1人・月 30 枚程度	
	清拭布は介護認定不問で福祉施設等にも支給します。	421
	□清拭布 1 人・月 300 枚程度	
	* 継続して清拭布を寄贈いただいている団体・個人に対して感	
	謝の気持ちを表すための交流会や食事会などを検討します。	
(3) 障がい者の社会参加とノ	*障がい者の社会参加の促進とノーマライゼーションの理念の	
ーマライゼーションの理念	普及に努めます。	
の普及		
(4) むろらん障がい者デーへ	*障がい者デーの祭典「ふれあいまつり」への協力を始め、室	
の協力・参加	蘭市ボランティア連絡会と共催で「福祉バザー」を開催しま	
	<del>す。</del>	80
	(開催日9月14日(日)予定)	
(5) 交通遺児へ援護金の贈呈	*交通事故により死亡した生計中心者が扶養していた満 18 歳	
·	未満の遺児に援護金を贈呈します。	225
	(1人 20,000円)	205
		ĺ

# 6. 相談・生活福祉資金貸付事業の推進

	事業	概要(太字は、推進強化する項目です。)	関係予算 (単位:千円)
(1)	心配ごと相談所の運営	* 悩みごとや心配ごと或いは日常生活における年金の管理や公共料金の支払いなど権利擁護に対する相談などを専門の相談員が行います。	
(2)	生活福祉資金の相談援助	*北海道社会福祉協議会から委託を受けて、低所得者・障がい者等世帯の自立更正と生活安定のために、貸付の相談援助を行います。 *国の緊急雇用創出事業を今年度も活用し、貸し付け・相談業務を強化します。	△□ 3,467
(3)	生活支援事業	*低所得世帯でありながら更に収入の減少や失業等により、緊急かつ一時的に生活維持が困難となった場合には、他の公的制度に移行できるよう生活物資提供等の生活支援を実施します。	800

### 7. 公益事業の推進

- 1. 公益争未以征性 			
事業	概要 (太字は、推進強化する項目です。)	関係予算	
(1) 聴覚障がい者等ファック ス購入助成事業の実施	*室蘭市民が聴覚障害及び音声・言語機能障害等級で4級以上 の身体障がい者手帳を所有している学齢児以上の者が、在宅 する世帯を対象にファックス購入費の一部助成を実施しま す。	◎ 41	
(2) 自動消火器・火災警報 設置助成事業の実施	*室蘭市民で要介護 4 以上の介護認定を受けている 65 歳以上のねたきり高齢者、体幹機能障害・下肢機能障害・視覚障害は 1 級、聴覚障害は 2 級の身体障がい者手帳を所有している者(児)。 又は、室蘭市民で要介護 1 以上の介護認定を受けている 65歳以上の一人暮らし高齢者を対象に、火災発生時の避難が著しく困難な者が現に在住する世帯を対象に居間用、台所用等の自動消火器や火災警報器購入、設置工事費助成と自動消火器(自動消火装置)点検助成を実施します。	⊚ 317	
(3) 布団乾燥サービス事業の実施	*室蘭市民がねたきり状態であって、要介護4以上の介護認定 を受けている65歳以上の高齢者、体幹機能障害・下肢機能 障害が2級以上の者を対象に、身体障がい者手帳を所有して 在宅する者に布団の洗濯や乾燥サービスを実施します。	© 1 <b>5</b> 3	

(4) 訪問サービス事業	*室蘭市民で、民生委員が安否の確認が必要と判断するおおむ	
の実施	ね 65 歳以上の一人暮らし高齢者等 (親族及び近隣住民との	
	交流があり、安否の確認が可能な者は対象外とする。)を対象	G 7.10
	に乳酸菌飲料1本を毎日(日曜日及び1月1日から1月3日	© 542
	を除く。)対象者宅へ届け、安否の確認を実施します。	
(5) ふれあい市民農園	*室蘭市民の高齢者が野菜や花づくりを通して、家族や多くの	
の管理運営	人たちとふれあう中で収穫の喜びと健康増進・生きがいを高	
	めるため農園区画(10m×10m)の貸付・管理を実施します。	O 684
(6) 介護支援ボランティア	*室蘭市民で要介護・要支援を受けていない 65 歳以上の高齢	
事業の実施	者を対象に、介護保険施設等で傾聴や趣味の指導などボラン	
	ティアとして活動する時間にポイントを付与します。	
	そのポイント数に応じた現金を支給することで、介護予防を	
	図り高齢者がより健康で生きがいのある暮らしを送ること	O 2, 753
	を目的に実施します。	
	1日1時間1ポイント (100円)、1日上限2ポイント	4
	年間上限 50 ポイント(5, 000 円)	İ
		·

# 8. 権利擁護の推進

(1) 日常生活自立支援事業	*高齢や障がいにより生活費等の管理が一人では困難な方など の公共料金の支払いや預貯金からの生活費の払い戻しなどの 支援をする「日常生活自立支援事業」を北海道社会福祉協議 会から受託し実施します。	<b>□ 420</b>
(2) 成年後見支援センター事業	*判断能力が低下した人に財産管理や契約行為を行う成年後見センター事業を室蘭市からの委託を受けて開始します。また、研修会などにより市民後見人の育成等を行ないます。	<b>O20, 696</b>

# 9. 貸付事業の推進

事業	<b>極要(太字は、推進強化する項目です。)</b>	関係予算 (単位:千円)
(1) 福祉資金の貸付	*一時的に困窮する市民に無利子で貸付(通常上限3万円)を 行います。(連帯保証人など貸付条件有り)	5,000

### 10. 関係機関団体活動への協力・連携

事業	概要(太字は、推進強化する項目です。)	関係予算 (単位: 千円)
(1) 民生委員児童委員への 協力	*本会に室蘭市民生委員児童委員協議会の事務局を置き、毎月 の会長会議や各種研修会の開催及び室蘭市や北海道民生委員 児童委員連盟及び北海道社会福祉協議会からの連絡調整など 民生委員児童委員活動への協力を行います。	
(2) 赤い羽根共同募金運動及 び歳末たすけあい運動へ の協力		
(3) 日本赤十字社室蘭市地区 への協力	*本会に事務局を置き、水難救助や災害時の炊出し訓練など日本赤十字社の事業に協力を行います。	
(4) 室蘭市老人クラブ連合会 への協力	*本会に事務局を置き、高齢者生きがいと健康づくり事業やいきいきセミナーの開催など老人クラブ連合会の事業に協力を行います。 *9月30日に予定する全道老人クラブ大会に協力します。 *11月21日に予定する50周年記念大会に協力します。	32
(5) 室蘭市ボランティア連絡 会への協力	*本会に事務局を置き、研修会や各団体との連絡調整などボランティア相互の連携と発展を目的としたボランティア連絡会活動に協力を行います。	·
(6) 室蘭市介護保険サービス 事業所連絡協議会活動へ の協力	*本会に事務局を置き、研修会や情報提供など介護保険サービスを行っている事業所で組織している連絡協議会の活動に協力を行います。	
(7) 室蘭市連合町会協議会と の連携強化	*本会が行っている地域福祉活動の充実を図るために、情報交換や情報共有のほか、災害避難訓練などでの連携など、連合町会協議会と積極的連携を進めます。	50

平成26年度 一般会計·公益事業特別会計·貸付事業特別会計 資金収支予算 総括表 (単位: 千円)

	収支	勘定科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増△減	( <u>₽1</u> 2.3	
	1	1.会費収入	(A) 3,550	(B) 3,550	(A-B) 0		
	収	2.寄附金収入	1,750		1,750		
経常	入	3.経常経費補助金収入	38,606			1	
活		4.助成金収入	30,000	30,004	0,002		
動に		5.受託金収入	25,303	3,763	21,540		
よ		6.貸付金償還金収入	5,000				
る		7.共同募金配分金収入	5,620		△ 252	<del> </del>	
収支		8.負担金収入	1,554		△ 152	<del></del>	
^		9.利用料収入	- 1,55	,,,,,,,			
		10.雑収入					
		11.受取利息配当金収入	33	38	Δ 5		-
		12.会計単位間繰入金収入	20,909		19,540		
		13.経理区分間繰入金収入	5,320	5,703	△ 383		
	経:	常収入計[経常活動収入計](1)	107,645		43,940		
		1.人件費支出	52,742	32,722	20,020		
	支出	2.事務費支出	8,615	6,311	2,304		
	ш	3.事業費支出	20,899	18,547	2,352		
		4.貸付事業貸付金支出	5,000	6,000	△ 1,000		
		5.会計単位間繰入金支出	20,909	1,369	19,540		
		6.経理区分間繰入金支出	5,320	5,703	△ 383		
	経常	常支出計[経常活動支出計](2)	113,485	70,652	42,833		
経常	<b>計活</b>	助資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 5,840	△ 6,947	1,107		
施設整	収	1.固定資産売却収入					
整整	入	2.元入金収入				······· - ···	
備等		施設設備等収入計(4)	0	0	0		
による	支	1.固定資産取得支出及び繰入支出	520	. 0	520		
	出	2.元入金支出	-				
収支		施設設備等支出計(5)	520	0	520		
施書	設制	#等資金収支差額(6)=(4)-(5)	Δ 520	0	△ 520		
財政	収	1.積立預金取崩収入	10,085	701	9,384		
務活	ᄾ	2.その他の収入					
動		<b>斯以入計[財務活動等収入</b> 計](7)	10,085	701	9,384		
による収	支出	1.積立預金積立支出	3,725	2,506	1,219		
る	щ	2.その他の支出	,				
収支		3流動資産評価減等による資金減少額等					
	財務	8支出計[財務活動等支出計](8)	3,725	2,506	1,219	8088088888888888 <del>8</del>	
<b>B</b>	<b>5</b> 7.	黄金収支差額[財務活動等資金収支額] (9)=(7)-(8)	6,360	△ 1,805	8,165		
		予備費(10)					
		当期資金収支差額合計		<u> </u>			
(		=(3)+(6)+(9)-(10)	0	△ 8,752	8,752		
	žír	期末支払資金残高(12)	13,509	24,485	Δ 10,976		
344		カベ文仏真並次嗣(12) マ支払資金残高(11)+(12)	13,509				
	77) A	ングの見並み間(ロリ) ア (12)	13,509	15,733	△ 2,224		

平成26年度 一般会計 資金収支予算書(集計表)

			勘定科目	_l_ free opts == 146 150	36 6-1 pts 100 1-0	11 44.00	
	大	中	小	本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比較増△減 (A-B)	備考
	1.会	Selfor A		0.550	0.550		1000 A A MARCHA A B / 111 445 AV
l	2.客	<b>社会</b> 心		3,550 1,750	3,550	1,750	町会・自治会等の会員(世帯)等
収入	<b>'~</b> '-		<b>计</b> 金収入	1,700	0	1,700	
入	lt		他の寄附金収入	250	0		寄附品(金銭換算)
	3.経7	常経費	補助金収入	37,553	34,624	2,929	
			協補助金収入	2,717	2,717		生活福祉資金相談体制整備事業
	[		助金収入	34,836	31,907	2,929	
			1.社会福祉協議会運営費	33,296	30,367	2,929	社協運営費
			2.地域福祉ふれあい事業費	1,540	1,540	0	ボランティア団体活動費他
	A BE		3.地域助け合い基盤整備事業費				
	4.助原		· <b>丛</b> :協助成金収入				
	5.受情			750	1,170	<u>△ 420</u>	
			託金収入	730	1,170	<u> </u>	
		2.道礼	協受託金収入	750	1,170	↑ 420	生活福祉資金貸付事業事務費
			源金収入	100	1,1.0	<u></u>	
	Г	1.償還	金収入				
			配分金収入	5,620	5,872	△ 252	
			募金配分金収入	5,620	5,279	341	
į			たすけあい配分金収入	0	593	△ 593	
	8.負担			1,554	1,706	△ 152	室蘭市老人クラブ連合会他
	9.利用		入	<u> </u>			
-	10.雜		. 周升冰 <b>人</b> 温磁工业人协。	1			
		1.迫日 2.雑収	·間共済会退職手当金収入	<u> </u>			
ŀ			.八 B配当金収入	31	0.01		[주문 / 조][부
			2間繰入金収入	20,909	36 1,369		預金利息 公益・貸付会計から資金移動
			<b>}間繰入金収入</b>	5,320	5,703		会計内資金移動
			収入計[経常活動収入計](1)	77,037	54,030	23,007	
	1.人作	費支	<b>出</b> .	52,742	32,722	20,020	
		1.給米		33,070	21,464		職員給料
支	[2	2.諸手	当	11,682	6,327		扶養手当他
Щ		3.厚生		7,990	4,931		社会保険料他
			手当給与金				
	2.事務			8,615	6,311	2,304	
		1.会議		258	222	36	理事会·評議員会費用弁償他
ı		2.報債					
		3.旅費 4.消耗		100			ata Zie DZ H stit ki.
-			運搬費	420	507		事務用品費他
-			及印刷費	854 296	622 277		電話使用料·郵便料 予算書印刷他
		7.役務		282	133		健康管理費他
			料及賃借料	4,433	2,580		事務機器リース料他
			管理費	818	728		公用車保険料他
	Ī	10.慶	B <b>ğ</b>	50	50	0	TOTAL PROPERTY.
-	[]	[1.備]	品購入費	150	130	20	防災備品他
-		[2.雜]	·	10	10	0	
- [			<b>戈金支</b> 出				
			旦金支出	1,044	1,052	△ 8	北海道社会福祉協議会会費他
ļ	、	<b>養支</b> .会議		16,200	16,341	△ 141	14 1-1 A
				74	129	△ 55	地区福祉会議費用弁償他
	1						
	1	2.報償		407		A 100	A = + TT 16 + 6 = 1
	1 2 3	2.報償 3.旅費		431	921		会議•研修旅費
	1 2 3 4	2.報償 3.旅費 1.消耗	品費	2,379	2,209	170	事業用品費
	1 2 3 4	2.報償 3.旅費 1.消耗 5.消耗	品費 器具什器費	2,379 250	2,209 0	170 250	事業用品費 寄附品(金銭換算)
	1 2 3 4 5	2.報償 3.旅費 4.消耗 5.消耗 6.通信	品費	2,379 250 740	2,209 0 750	170 250 △ 10	事業用品費 寄附品(金銭換算) 電話使用料・郵便料
	1 2 3 4 5 6 7 8	2.報償 3.旅 4.消 6. 6. 7. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8.	品費 器具什器費 運搬費 及印刷費 費	2,379 250	2,209 0	170 250 △ 10 338	事業用品費 寄附品(金銭換算)
	1 2 3 4 5 6 7 8	2.報償 3.旅費 5.消耗 5.通費 7.図 8. 8. 9. 9. 9. 9. 9. 9. 9. 9. 9. 9. 9. 9. 9.	品費 器具什器費 運搬費 及印刷費 費 料及賃借料	2,379 250 740 1,977	2,209 0 750 1,639	170 250 △ 10 338 101 △ 58	事業用品費 寄附品(金銭換算) 電話使用料・郵便料 行事用印刷費他 ボランティア保険料他 研修会等会場費他
	1 2 3 4 5 6 7 8 9	2.報償 3.旅費 1.消耗信 3.役務 3.役用 0.広幸	品費 器具什器費 運搬費 及印刷費 費 料及賃借料	2,379 250 740 1,977 627 302 393	2,209 0 750 1,639 526 360 758	170 250 △ 10 338 101 △ 58 △ 365	事業用品費 寄附品(金銭換算) 電話使用料・郵便料 行事用印刷費他 ボランティア保険料他 研修会等会場費他 ホームページ更新料他
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1	2.報償費 4.旅消 5.消 6.通 7. 8. 9. 9. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.	品費 器具什器費 運搬費 及印刷費 費 料及賃借料 B費	2,379 250 740 1,977 627 302 393 168	2,209 0 750 1,639 526 360 758	170 250 △ 10 338 101 △ 58 △ 365 △ 586	事業用品費 寄附品(金銭換算) 電話使用料・郵便料 行事用印刷費他 ボランティア保険料他 研修会等会場費他 ホームページ更新料他 講師謝金他
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 1	2.報償費 4.消消通図 5.消消通図 7.図 6.上 6. 6. 6. 6. 7. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8. 8.	品費 器具什器費 運搬費 及印刷費 費 料及賃借料 B費 材金	2,379 250 740 1,977 627 302 393 168 1,400	2,209 0 750 1,639 526 360 758 754 1,155	170 250 △ 10 338 101 △ 58 △ 365 △ 586 245	事業用品費 寄附品(金銭換算) 電話使用料・郵便料 行事用印刷費他 ボランティア保険料他 研修会等会場費他 ホームページ更新料他 講師謝金他 火災見舞金他
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 1 1	2.報償費 4.消通図 3.次 4.消通図 3.0 4. 4. 5. 6. 6. 6. 6. 6. 6. 6. 6. 6. 6. 6. 6. 6.	品費 器具什器費 運搬費 及印刷費 費 料及賃借料 B費 材金 雙費	2,379 250 740 1,977 627 302 393 168 1,400	2,209 0 750 1,639 526 360 758 754 1,155 91	170 250 △ 10 338 101 △ 58 △ 365 △ 586 245 △ 13	事業用品費 寄附品(金銭換算) 電話使用料・郵便料 行事用印刷費他 ボランティア保険料他 研修会等会場費他 ホームページ更新料他 講師謝金他 火災見舞金他 事業研修費
***	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 1 1 1	2.報償費耗 1.消通 1.消量 1.消	品費 器具什器費 運搬費 及印刷費 費 料及賃借料 B費 財金 雙費	2,379 250 740 1,977 627 302 393 168 1,400 78	2,209 0 750 1,639 526 360 758 754 1,155 91 300	170 250 △ 10 338 101 △ 58 △ 365 △ 586 245 △ 13 120	事業用品費 寄附品(金銭換算) 電話使用料・郵便料 行事用印刷費他 ボランティア保険料他 研修会等会場費他 ホームページ更新料他 講師謝金他 火災見舞金他 事業研修費 サロン貸出用備品他
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 1 1 1 1	2.報償費耗 6.消通國 6.3.2 9.0 9.0 9.0 9.0 9.0 9.0 9.0 9.0 9.0 9.0	品費 器具什器費 運搬費 及印刷費 費 料及賃借料 級費 対金 重費 要費	2,379 250 740 1,977 627 302 393 168 1,400	2,209 0 750 1,639 526 360 758 754 1,155 91	170 250 △ 10 338 101 △ 58 △ 365 △ 586 245 △ 13 120	事業用品費 寄附品(金銭換算) 電話使用料・郵便料 行事用印刷費他 ボランティア保険料他 研修会等会場費他 ホームページ更新料他 講師謝金他 火災見舞金他 事業研修費
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 1 1 1 1 1	2.報貨 3.1. 3.1. 3.2. 4. 5. 6. 6. 6. 6. 6. 6. 6. 6. 6. 6	品費 器具什器費 運搬費 及印刷費 費 料及賃借料 股費 排金 雙費 逐費 品購入費 金支出	2,379 250 740 1,977 627 302 393 168 1,400 78	2,209 0 750 1,639 526 360 758 754 1,155 91 300	170 250 △ 10 338 101 △ 58 △ 365 △ 586 245 △ 13 120	事業用品費 寄附品(金銭換算) 電話使用料・郵便料 行事用印刷費他 ボランティア保険料他 研修会等会場費他 ホームページ更新料他 講師謝金他 火災見舞金他 事業研修費 サロン貸出用備品他
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 1 1 1 1 1 1 1	2.報償 3.報償 3.紹介 3.紹介 3.很好 4.明 4.明 5.負債 5.し債 5.し 5.し 5.し 5.し 5.し 5.し 5.し 5.し	品費 器具什器費 運搬費 及印刷費 費 料及賃借料 服費 排金 重費  「選費 」  「購入費 」  「企支出	2,379 250 740 1,977 627 302 393 168 1,400 78	2,209 0 750 1,639 526 360 758 754 1,155 91 300	170 250 △ 10 338 101 △ 58 △ 365 △ 586 245 △ 13 120	事業用品費 寄附品(金銭換算) 電話使用料・郵便料 行事用印刷費他 ボランティア保険料他 研修会等会場費他 ホームページ更新料他 講師謝金他 火災見舞金他 事業研修費 サロン貸出用備品他
4	日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	2.報償費 1.報償費 1.3.3.2.2.2.2.3.4.6.3.2.4.6.4.2.4.4.6.4.2.4.4.4.4.4.4.4.4.4.4	品費 器具什器費 運搬費 及印刷費 費 料及賃借料 股費 材金	2,379 250 740 1,977 627 302 393 168 1,400 78	2,209 0 750 1,639 526 360 758 754 1,155 91 300	170 250 △ 10 338 101 △ 58 △ 365 △ 586 245 △ 13 120	事業用品費 寄附品(金銭換算) 電話使用料・郵便料 行事用印刷費他 ボランティア保険料他 研修会等会場費他 ホームページ更新料他 講師謝金他 火災見舞金他 事業研修費 サロン貸出用備品他
4	1 2 2 3 3 4 4 5 6 6 6 7 7 8 8 9 9 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2.報償 3.旅費 4.記 4.記 5.3.2 6.2 7.2 7.2 7.2 7.2 7.2 7.3 7.2 7.3 7.2 7.3 7.3 7.4 7.3 7.4 7.5 7.5 7.5 7.5 7.5 7.5 7.5 7.5	品費 器具什器費 運搬費 及印刷費 費 料及賃借料 服費 排金 重費  「選費 」  「購入費 」  「企支出	2,379 250 740 1,977 627 302 393 168 1,400 78	2,209 0 750 1,639 526 360 758 754 1,155 91 300	170 250 △ 10 338 101 △ 58 △ 365 △ 586 245 △ 13 120 212	事業用品費 寄附品(金銭換算) 電話使用料・郵便料 行事用印刷費他 ボランティア保険料他 研修会等会場費他 ホームページ更新料他 講師謝金他 火災見舞金他 事業研修費 サロン貸出用備品他

平成26年度 一般会計 資金収支予算書(集計表)

	- /火 4	20-	F度 一般安計 貧金収文力	并首(米山女	. /		(単位:十円)
	·		勘定科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増△減	備考
	大	中	小	(A)	(B)	(A-B)	. ни
	1.固	定資	<b>É売却収入</b>				
++- 11-7	.	1.基	本財産売却収入				·
施収	·	2.20	の他の固定資産売却収入			,	
整			1.車輌運搬具売却収入				
備			2.器具及び備品売却収入				
等による			3.ソフトウエア売却収入				
F	2.元	入金儿	又入				
ิ อิ			施設整備等収入計(4)				
収	1.固	定資	<b>産取得支出及び繰入支出</b>	520	0	520	
支支出		1.基	本財産取得支出及び繰入支出				
	'[	2.20	の他の固定資産取得支出	520	0	520	
			1.車輌運搬具取得支出		•		
			2.器具及び備品取得支出	520	0	520	パソコン更新
			3.ソフトウエア取得支出				
	2.元	入金3	支出				
			施設整備等支出計(5)	520	0	520	
	施郡	整備	等資金収支差額(6)=(4)-(5)	<b>△</b> 520	0	△ 520	
	1.積		<b>定取崩収入</b>	10,085	701	9,384	
財収	.	1.備。	品等購入積立預金取崩収入	520	0	520	
財収務入		2.自身	動車購入積立預金取崩収入				
活			職手当積立預金取崩収入				
動		4.福	<b>让基金積立預金取崩収入</b>	9,565	0	9,565	
にト		5.交ì	通遺児援護金積立預金取崩収入				
る		6.70)	周年記念事業積立預金取崩収入	0	701	△ 701	
よる収	2.~		D収入				
支		財務	収入計[財務活動等収入計](7)	10,085	701	9,384	
	1.積		<b>企積立支出</b>	3,725	2,506	1,219	
支			品等購入積立預金積立支出	1	1	0	
一亩			動車購入積立預金積立支出	1	1	0	
			職手当積立預金積立支出	1,704	1,602	102	i.i.
			<u> </u>	1,918	901	1,017	
			通遺児援護金積立預金積立支出	· 1	1	0	
		<u> </u>	周年記念事業積立預金積立支出	100	0	100	
			)支出				
	3.流		<b>産評価減等による資金減少額等</b>				
			仅不能額				
992000			の他流動資産評価額損				
			支出計[財務活動等支出計](8)	3,725	2,506	1,219	
斑	掛估事	資金	収支差額[財務活動等資金収支差額] (9)=(7)-(8)	6,360	△ 1,805	8,165	
			予備費(10)			222	
当期	資金	又文差	種合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	△ 8;852	8,852	

前期末支払資金残高(12)	10,025 20,590 \( \Delta \) 10,565
当期末支払資金残高(11)+(12)	10,025 11,738 \( \Delta 1,713

### 平成26年度 一般会計 資金収支予算書(内訳表)

	///-	0+		9 (P3D)	\ <b>3</b> &	<i>/</i>	<u> </u>	1		、 (単位)	. 1 137
	大	中	<b>勘</b> 定 科 目	_ 合:	<del>āl</del>	法人運営 事業	調査研修・ 広報推進 事業	地域福祉活動推進事業	ボランティア活動推進事業	老人・ 障がい者・ 児童・母子 福祉推進 事業	相談· 生活福祉 資金貸付 事業
$\vdash$	1.会	子収り		9	.550	594	198	2,153	198		
1	2.寄				,750						10
収入			附金収入		,500		100			<del></del>	1
入			の他の寄附金収入		250					, ,	· •
	3.経	常経動	補助金収入	37	553	33,209	87	Ì	1,540		2,71
			<b>社協補助金収入</b>	2	,717						2,7
			補助金収入	34	,836	33,209	87		1,540		
			1.社会福祉協議会運営費		,296		87	ļ			
			2.地域福祉ふれあい事業費	1	,540			·	1,540		
	4.助		3.地域助け合い基盤整備事業費								
			X.入 社協助成金収入					<u> </u>			
	5.受				750		<u> </u>	<u> </u>		l	7
			受託金収入		100						
			<b>社協受託金</b> 収入		750						75
	6.貸化	寸金1	虚金収入					<u> </u>			,,
	[	1.償	<b>景金収入</b>								<del></del>
[			配分金収入	5	,620		1,620	3,150	850		
			投募金配分金収入	5	,620		1,620	3,150	850		
ļ			末たすけあい配分金収入								
	8.負		F	1	,554	1,554					
	9.利										
	10.雑										
		2.雑川	民間共済会退職手当金収入								
.			<sup>及八</sup> <b>息配当金収入</b>		64	21			<u> </u>		
			位間繰入金収入	l on	31 ,909				l		
F	13.38	理反	分間繰入金収入		,320		1,187	548	615		70
			収入計[経常活動収入計](1)		.037			ATATACATATATA ATATATATATATATATATATATATAT	3,553	757	4,20
30000000	1.人作				742	52,742			<b>D,000</b>		
	ſ	1.給米	탁		,070						
支		2.諸=	<b>手</b> 当	0.0000000000000000000000000000000000000	,682	11,682					
삐	[	3.厚生	主費	7	,990	7,990					
L			<b>能手当給与金</b>								
	2.事₹			8	,615						
-		1.会計			258	258					
		2.報信 3.旅事									
- [			·····································		420	400				<del>,</del>	
			言運搬費		854	420 854					_
			多及印刷费		296	296					
	Ī	7.役孙	务費		282	282					
			用料及賃借料	100000000000000	433	4,433					
		9.車	<b>有管理費</b>		818	818					
		10.慶			50	50					
	-		品購入費		150	150					
		12.雑			10	10					
			成金支出 担金支出			1.044					
ļ.	3.事第				044 200	1,044 250	3,192	C 4E1	9 5501	757	1.00
		N 1.会部		10,	200 74	250	3,192	6,451 54	3,553 20	757	1,99
		2.報信			1.7			54	20		
		3.旅事			431		378		22		3
			·		379	<del></del>	219	703	678	461	31
	Ī	5.消末	毛器具什器費		250	250					
-	[	6.通信	運搬費		740		75	383	188		9
- 1			及印刷費	1,	977		1,921		20		3
ı		8.役署			627		11	324	192	96	
			<b>用料及賃借料</b>		302		117	. 80	105		
		10.広			393		393				
	)-	11.6倍	謝金	erational state to be taken a late.	168	ļ	78	50	40		
			0岁7点 ·	1.	400 78	<b>  </b>		400	70	200	80
		12.援			100 F.K				78		
		12.援 13.研	修費		********			170			0.
		12.援 13.研 14.備	修費 品購入費		420			170 4 287	9 910		
		12.援 13.研 14.備 15.助	修費 品購入費 成金支出		*********			170 4,287	2,210		
4		12.援 13.研 14.備 15.助 16.負	修費 品購入費 成金支出 担金支出		420				2,210		
4	1.貸作	12.援 13.研 14.備 15.助 16.負	修費 品購入費 成金支出		420				2,210		
L	1.貸化	12.援 13.研 14.備 15.助 16.負 <b>事業</b>	修費 品購入費 成金支出 担金支出 <b>貸付金支出</b>		420				2,210		
5	1.貸付 5.会計	12.援 13.研 14.備 15.助 16.負 十事業 十単位 1.貸付	修費 品購入費 成金支出 担金支出 <b>貸付金支出</b> †金支出	6,	420	3,050			2,210		25 46

	•	12.4								老人・	
L				勘 定 科 目 		法人運営	調査研修・	地域福祉	ボランティア	障がい者・	相談· 生活福祉
		大	中	小	合 計	事業	広報推進 事業	活動推進事業	店動推進 事業	児童・母子 福祉推進 事業	資金貸付 事業
Г		1.固	定資	<b>医克却収入</b>							
施	収			本財産売却収入							
設	入		2.20	)他の固定資産売却収入							
整				1.車輌運搬具売却収入							
備等				2.器具及び備品売却収入							
12	İ			3.ソフトウエア売却収入						<u> </u>	
によっ	Section 1	2.元	入金4								
る収				施設整備等収入計(4)							
支	支	1.固		<b>産取得支出及び繰入支出</b>	520	520				ļ	
	出			本財産取得支出及び繰入支出						ļ	
			2.~	の他の固定資産取得支出	520	520				<del> </del>	
				1.車輌運搬具取得支出		700				<b> </b>	
				2.器具及び備品取得支出	520	520				<del>                                     </del>	
1			-1 A -	3.ソフトウエア取得支出							<del>-</del>
	1000000	2.元	入金			FAN					
19/8/8		Lt. un	,	施設整備等支出計(5)	520	520					
	l I		de de companyo	等資金収支差額(6)=(4)—(5)	△ 520	△ 520					
		1.程(		<b>定取崩収入</b> 品等購入積立預金取崩収入	10,085	10,085 520					
財	収	İ		而专購入積立預金取崩収入 動車購入積立預金取崩収入	520	520					
務	入			财争購入積立預金取崩収入 撤手当積立預金取崩収入			· ·				
活動				业基金積立預金取崩収入	9,565	9,565			<u>-</u>		
に				正差並積立預並以前收入 通遺児援護金積立預金取崩収入	9,000	- 5,000	<del></del>				
よる				周年記念事業積立預金取崩収入 日年記念事業積立預金取崩収入							
収		2 7	<u> </u>	的 <b>収入</b>							
支				/なべ 以入計[財務活動等収入計](7)	10,085	10,085					
		0.0000000000000000000000000000000000000	825051616161616161	<b>倉立支出</b>	3,725	3,725					
		1.734		品等購入積立預金積立支出	1	1					
1	支			動車購入積立預金積立支出	1	1					
ı	出		_	<b>能手当積立預金積立支出</b>	1,704	1,704					
				业基金積立預金積立支出	1,918	1,918					-
				通遺児援護金積立預金積立支出	1	1	:				
				周年記念事業積立預金積立支出	100	100					
		2.そ		支出							
				<b>産評価減等による資金減少額等</b>							
			1.徵	仅不能額							
			2.7	D他流動資産評価額損							
			STATE OF THE PARTY	支出計[財務活動等支出計](8)	3,725	3,725					
	財務	活動	資金	双支差額[財務活動等資金収支差額] (9)=(7)-(8)	6,360	6,360					
				<b>子相爱</b> (10)							
NA NA	期資	全电	技差	類合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	0	0	0	0
			**	期末支払資金残高(12)	10,025	10,025	I 0	l 0	0	0	0
				· 支払資金残高(11)+(12)	10,025						
			-1,7917	スル真型な同(ロリエ(ロ4)	10,040	10,020	ı				

	_		勘定科目	→ 本年度予算額	前左帝之竺辉	4-4 × 44-4-4	
	大	中	小	一 本年度予算額 (A)	前年度予算額 (B)	比較增△減 (A-B)	備考
			·•·				<u></u>
		費収入 附金収	1		1		
収	1	1.寄附					
入			他の寄附金収入				-
			<b>帕助金収入</b>	1,053	980	73	
			協補助金収入				
			助金収入	1,053	980	73	
			社会福祉協議会運営費 地域福祉ふれあい事業費	1.050			Let 1 1 10 - to all
			地域助け合い基盤整備事業費	1,053	980	73	福祉サービス事業
	4.助	<b>戊金収</b>			1		
			協助成金収入				
		<b>化金収</b>		24,553	2,593		
ļ			託金収入 	24,133			市民農園·介護支援·成年後見事
			協受託金収入 <b>탑金収入</b>	420	(	1 420	日常生活自立支援事業
		1.償還				•	
Ì			已分金収入	<u> </u>		<del> </del>	
	[	1.一般	募金配分金収入				
ļ			たすけあい配分金収入			<u> </u>	
		且金収入					
-	9.村ル 10.雑	料収え	<u> </u>			<u> </u>	
			<b></b> 間共済会退職手当金収入			-	
-		2.雑収					
Ì	11.受	取利息	配当金収入	1	1	0	預金利息
	12.会	計単位	間繰入金収入				17/11/11/11
_[	13.経		間繰入金収入				
			以升[経常活動収入計](1)	25,607	3,574	22,033	
		<b>‡賽支出</b> 1.給料	<u> </u>	-			
刺		1.和作 2.諸手	<u>r</u>				
#		3.厚生		<del>-</del> .			
L			手当給与金				
- [		接支出					
		1.会議					
1		2.報債署					
		3.旅費 4.消耗。		<u> </u>			
		5.通信设					
			及印刷費				
		7.役務事	ŧ	7			
1	-		<b>斗及賃借料</b>				
	_	).車輌管					
		10. <b>慶</b> 弔 11.備品		<u> </u>			
ı		12.雑費		<del></del>			
		3.助成					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
1	_	4.負担				-	
3		養支出		4,699	2,206	2,493	
		.会議費					
ı		2.報償事	<u> </u>	240	0		後見人報酬
		3.旅費 1.消耗品	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	253	0		日常生活自立支援研修会他
			5. 是其什器費	1,029	292	737	市民農園事業用品他
ľ		.通信週		<del></del>		-	
			印刷費	199	230	∧ 31 i	 ボランティア手帳他
-	8	.役務費	ŧ	1,359	1,065		自動消火器取付他
			及賃借料	633	344		市民農園ハウスリース料他
		0.広報		20	20	0	ホームページ更新料
		1.諸謝· 2.援護		643	215	428	市民農園管理人他
		2. 仮護 3.研修		1.			
		3.切修 4.備品		261	0	. 261	
		5.助成:		40	40	261	徳力障がい者ファックス助成
		6.負担:		22	0	22	MODJP早が、イコノブンク外区
4	.貸付	事業貸	付金支出			22	
L		.貸付金					
15			<b>操入金支</b> 出	20,908	1,368	19,540	人件費・郵便料他一般会計へ
			繰入金支出				
			殊八並又山 出計[経常活動支出計](2)	25,607	3,574	22,033	

平成26年度 公益事業特別会計 資金収支予算書(集計表)

(単位:千円)

<del></del>	<del></del>	,	勘定科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増△減	/## ##.
	大	中	小	(A)	(B)	(A-B)	備考
Ţ	1.固	定資	<b>毫克却収入</b>				
te lite	,	1.基	本財産売却収入				
世 収		2.~0	の他の固定資産売却収入	·			
图	Ì	ſ	1.車輌運搬具売却収入				
計			2.器具及び備品売却収入				
Ě			3.ソフトウエア売却収入				
	2.元	入金4	又入				. 1.27
5 l			施設整備等収入計(4)				
スー	1.固	定資	<b>産取得支出及び繰入支出</b>				
支出		1.基	本財産取得支出及び繰入支出	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			
#	ή		の他の固定資産取得支出				
	1	1	1.車輌運搬具取得支出		<del></del>		
			2.器具及び備品取得支出			:	
	1		3.ソフトウエア取得支出				
	2.元	<u>.</u> 入金3					
			施設整備等支出計(5)				
	施家	* 数值	等資金収支差額(6)=(4)-(5)				
1			≥取崩収入				
			品等購入積立預金取崩収入				
収			的車購入積立預金取崩収入	***************************************			····
收入			数手 <u>牌</u> 八倍立顶金取崩収入				
1 h			此基金積立預金取崩収入				
			通遺児援護金積立預金取崩収入				
:	İ	-					
5	0.7		日年記念事業積立預金取崩収入				
(   [ ]	2.7	の他の					
-			仅入計[財務活動等収入計](7)				
			を積立支出				
支			品等購入積立預金積立支出				
出			かずは ない かんぱん カル				
			被手当積立預金積立支出				
			L基金積立預金積立支出				
			通遺児援護金積立預金積立支出				
	<u></u>		日年記念事業積立預金積立支出				
		の他の					
	1 .		評価減等による資金減少額等				
			又不能額	·			
			他流動資産評価額損				
			女出計[財務活動等支出計](8)				
財	<b>多活動</b>	資金	<b>双支差額[財務活動等資金収支差額]</b>				
			(9)=(7)-(8)				
			予備賽(10)				
5期	資金市	(支差	額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	ol	0	0	

前期末支払資金残高(12)	0 0 0
发现十十万字人会有(11) 1 (10)	
当期末支払資金残高(11)+(12)	

			勘定科目			短机体 20日	福祉サービス 利用援助事業		受託事業	
	大	中	小	合	計	福祉サービス 事業	日常生活自立	ふれあい 市民農園 事業	介護支援 ボランティア 事業	成年後見支
+	1.会	費収入					~~	<b>平</b> 术	<b>学</b> 术	
, in	2.寄	附金巾								
収入	İ		金収入							
			他の寄附金収入			1.050	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
5 b	3.胜		<b>補助金収入</b> -協補助金収入		1,053	1,053				
	1		助金収入		1,053	1,053				
	İ		1.社会福祉協議会運営費		*,000	1,000				
7			2.地域福祉ふれあい事業費		1,053	1,053				
٤			3.地域助け合い基盤整備事業費							
		成金収								
			-協助成金収入				100	20.1	0.750	00.00
	3.X	託金収 1 市型	<b>光</b> 託金収入		24,553 24,133		420	684 684	2,753 2,753	20,69 20,69
			協受託金収入		420		420		2,100	20,03
	6.貸		選金収入							
		1.償退	金収入							
	7.共		配分金収入							
1			募金配分金収入							
			たすけあい配分金収入				<u> </u>	<del> </del>		<u> </u>
		担金収用料収				<del>                                     </del>				L
		<u> </u>	^							<u> </u>
			間共済会退職手当金収入				<b></b>			
		2.雑心	入							
	11.5	を取利/	配当金収入		1			1		
			立間繰入金収入							
	13.2		<b>)間繰入金収入</b>							neletere sicultation distriction
			収入計[経常活動収入計](1)		25,607	1,053	420	685	2,753	20,69
	I.A1	件費支 1.給料								· ···
支		2.諸手	- ग्रंद -							
出		3.厚生							·	
	ĺ		手当給与金				-,			
	2.事	務費支								
		1.会議								
		2.報信								
		3.旅費								
		4.消耗								
			運搬費 :及印刷費							
		7.役務	. alla							
1			料及賃借料							
ŀ			管理費							
		10.慶	<b>书費</b>							
			品購入費							
		12.雑								
			成金支出 旦金支出							
1	3 🕸	14.演 <b>業費支</b>			4,699	1,053	330	672	623	2,02
		1.会離			<b>E,UJ</b> Z	1,000	330	012	023	2,02
		2.報億	·		240					24
		3.旅費			253		175			7
		4.消耗			1,029		78	63	393	49
			器具什器費							
			運搬費 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)						100	
		7.図書 8.役務	及印刷費		199 1,359	1,013	46 2	82	103 49	21
			料及賃借料		1,359	1,013	9	312	49	26
		10.広			20			V.2	20	2.
1		11.諸			643		20	215	10	39
1		12.援	<b></b>							
		13.研								
			品購入費		261					26
			成金支出		40	40				
1 1			但金支出 <b>经</b> 好本本出		22					:
	4.寅1		<b>貸付金支出</b> 金支出							
					ეტ ტიი	<del></del>	00	10	9 190	10 67
	5.会	計単位	並又山 <b>同繰入金支出</b> 間繰入金支出		20,908		90	13	2,130	18,67

				勘定和	料 目		福祉サービス	福祉サービス 利用援助事業		受託事業	
		大	中	小		合 計	事業	日常生活自立 支援事業	ふれあい 市民農園 事業	介護支援 ボランティア 事業	成年後見支担 センター事業
1		1.固	定資	<b>全売却収入</b>							
施	ıi <del>tz</del>		1.基	本財産売却収	入						
	入		2.7	の他の固定資	産売却収入						
图				1.車輌運搬具	<b>是</b> 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表						
備等				2.器具及び備	<b>晶壳却収入</b>						
き	i			3.ソフトウエア	·売却収入						
ţ١		2.元	入金								
<u></u> 2				施設整備等	収入計(4)						
区 支	+	1.固	定資	<b>新取得支出及</b>	び繰入支出						
- 1	支出		1.基	本財産取得支	出及び繰入支出						<u> </u>
- [	ш		2.20	の他の固定資	産取得支出						
				1.車輌運搬具	取得支出						
	į			2.器具及び備	<b>品取得支出</b>						
ı	i			3.ソフトウエア	取得支出					<u> </u>	
		2.元	入金								
				施設整備等	支出計(5)						
		施設	整備	<b>等資金</b> 収支差	額(6)=(4)-(5)						
T		1.積	立預	<b>む取崩収入</b>							
排	h <del>7</del>		1.備	品等購入積立	預金取崩収入						
络门	入		2.自	動車購入積立	預金取崩収入						
舌			3.退	<b>職手当積立預</b>	金取崩収入			Ĭ			
助			4.福	祉基金積立預	金取崩収入						
こ			5.交	通遺児援護金	積立預金取崩収入						
3			6.70	<b>周年記念事業</b>	積立預金取崩収入						
仅	ı	2.そ	の他の	収入							
村			財務	収入計[財務]	舌動等収入計](7)						
ľ		1.積	立預金	<b>建</b> 建二十二	11.001.000.000.000						
	┰┃		1.備	品等購入積立	預金積立支出					<del>,</del>	
	支出		2.自	動車購入積立	預金積立支出						
ľ	_		3.退	敞手当積立預	金積立支出						
			4.福	业基金積立預	金積立支出						
-			5.交	通遺児援護金	積立預金積立支出						
			6.70	<b>周年記念事業</b>	積立預金積立支出						
	Ī	2.~	の他の	>支出							L
ŀ	Ī	3.流!	動資品	経評価減等に	はる資金減少額等						
			1.徴	仅不能額							
			2.20	の他流動資産	評価額損						
			財務	支出計[財務]	舌動等支出計](8)						
J	đŽ	話動	資金	収支差額[財 (9)=(7)	<b>殇活動等資金収支差額</b> —(8)						
				予備費(	10)						
当	妍	全中	(支差	額合計(11)	<b>=(3)+(6)+(9)-(10)</b>	ı	0 0	0	0	0	
			Ì	期末支払費	<b>免疫高(12)</b>	ı	0 0	0	0	0	
			当期	<b>卡支払資金</b> 費	高(11)+(12)		0 0	0	0	0	
		anisidik (ili	and the second	SOUND SOURCE SOURCE							

		勘 定 科 目	本年度予算額	前年度予算額		/# ±
大	中	小	(A)	(B)	(A-B)	備考
1.会	費収え				<del> </del>	
2.寄	附金巾	入		<u> </u>	_	
汉 一 7		付金収入	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
ì	2.70	)他の寄附金収入				
		補助金収入				<u> </u>
		上協補助金収入				
		制助金収入 1. 社会無料 (4.5% A.7% ) ***********************************				
		1.社会福祉協議会運営費 2.地域福祉ふれあい事業費			ļ	
		2.地域助け合い <u>基盤整備事業費</u>				
4.助	成金巾	人			<del>                                     </del>	
		上協助成金収入			<del> </del>	
	托金巾				<del>                                     </del>	
	1.市3	託金収入				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
		比協受託金収入			-	
		還金収入	5,000	6,100	D △ 1,100	
	1.償退	金収入	5,000	6,100		
		配分金収入				
		<b>募金配分金収入</b>				
		たすけあい配分金収入				
9.利	1金収	<u>^                                    </u>		<del></del>	<u> </u>	
10.					<u> </u>	
		間共済会退職手当金収入				
J t	2.雑心	入		<del></del>	<del></del>	
		配当金収入	1	1	1	預金利息
		2間繰入金収入	+ + +	1	1 0	[頂金利息 
		間繰入金収入	<del></del>	- "		<u> </u>
	狂常	收入計[経常活動収入計](1)	5,001	6.101	△ 1,100	
1.人作				Accession in the Control of the Cont		
.	1.給料					
	2.諸手					
1 1	3.厚生					
4	4.退職	手当給与金				
2.事務						
	1.会議 2.報償					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	3.旅費		<del></del>			
	1.消耗	品書	<del></del>			
		運搬費	•			
		及印刷費	<del></del>			
	7.役務					
		料及賃借料				
		管理費	<del></del>			
	0.慶	費				
		購入費				
_	2.雜多	<del></del>				
		<b>企</b> 支出				
		1金支出	<u> </u>			
3.事業						
	会議.報償					
	旅費	<u> </u>				
	. 消耗	<b>只</b> 弗	<del></del>			
		四天 器具什器費	<del>   </del> -			
		更搬費				
		及印刷費	<del> </del>			
	役務:		<del></del>			
		<b>斗及賃借料</b>				
	0.広報		<del></del>			
1	1.諸謝	金	<del>                                     </del>		<del></del>	
	2.援護		1			
	3.研修					
		購入費				<del></del> -
		金支出				<del></del>
		金支出				
		付金支出	5,000	6,000	△ 1,000	
	貸付金		5,000	6,000	△ 1,000 ⅓	付金
		操入金支出 (4.1.4.m)	1	1	0	頁金利息一般会計へ
		操入金支出 出計[経常活動支出計](2)	388 9000000000000000			
			5,001	6,001	∆ 1,000	

施山		大			本年度予算額 前年度予算額		比較増△減	/#± -+z
施山			中	小	(A)	(B)	(A-B)	備考
施山	- 1	1.固定	三資産	売却収入				
//만   5				<b>以</b> 財産売却収入				
設	权入	[:	2.その	他の固定資産売却収入	-			
設整備			1.車輛運搬具売却収入					
備		l		2.器具及び備品売却収入				
等に				3.ソフトウエア売却収入				
		2.元丿	(金巾					
よる				施設整備等収入計(4)				
収支	_			取得支出及び繰入支出				
	支			対産取得支出及び繰入支出	. –			
'	"		_	他の固定資産取得支出				
		- 1	-	1.車輌運搬具取得支出				
		ŀ		2.器具及び備品取得支出				
	L			3.ソフトウエア取得支出				
I L	:	2.元人	(金支					
				施設整備等支出計(5)				
		施設	整備等	序資金収支差額(6)=(4)-(5)				
		1.積立	2預金	取崩収入				
B#   (t	, l	1	1.備品	等購入積立預金取崩収入				
財務活	χĮ		2.自動車購入積立預金取崩収入					
活		3	3.退職	<b>美工工程</b>				
動	1	4	4.福祉	基金積立預金取崩収入				
によ		5	5.交通	遺児援護金積立預金取崩収入				
る	L	6	5.70居	年記念事業積立預金取崩収入				
収		2.その	-					
支		)	財務権	双人計[財務活動等収入計](7)				
	[]	_		積立支出				
l l≢	,		1.備品等購入積立預金積立支出					
í	Ĕĺ			車購入積立預金積立支出				
		-		手当積立預金積立支出				· ·
		_ ⊢		基金積立預金積立支出				
	1	- ⊢		遺児援護金積立預金積立支出				
1	L	6	.70周	年記念事業積立預金積立支出				
1		2.その	-					
	3			評価減等による資金減少額等				
				不能額				
	$\perp$			他流動資産評価額損				
				(出計[財務活動等支出計](8)				
脚	務	活動	全金山	文支差額[財務活動等資金収支差額] (9)=(7)-(8)				
				予備費(10)				
当期	資	金収	支差	百合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	ol	100	△ 100	

前期末支払資金残高(12)	3,484 3,895 △ 411	
当期末支払資金残高(11)+(12)	3,484 3,995 △ 511	

平成26年度 貸付事業特別会計 資金収支予算書(内訳表) (単位:千円)

	-	6年度 貸付事業特別会計 資金収 勘 定 科 目		
	1	中小	- 승 計	福祉資金 貸付事業
-	l			
		<del>黄収八</del> 附金収入		
<b>Y</b>		1.寄附金収入		
		2.その他の寄附金収入		
b l		常 <b>経費補助金収入</b> 1.道社協補助金収入		
_		2.市補助金収入		
5		1.社会福祉協議会運営費		
<b>Z</b>		2.地域福祉ふれあい事業費		
2	A B	3.地域助け合い基盤整備事業費 成金収入		<u> </u>
		1.道社協助成金収入		
	5.受	託金収入		
		1.市受託金収入		
	6 43	2.道社協受託金収入 <b>付金價還金収入</b>	5,000	
		1.償還金収入	5,000 5,000	5,00 5,00
		同募金配分金収入	0,000	0,00
		1.一般募金配分金収入		
		2.歳末たすけあい配分金収入 <b>担金収入</b>		
		用料収入 用料収入		
		<b>能</b> 収入		
		1.道民間共済会退職手当金収入		
		2.雑収入		
		受取利息配当金収入 会計単位間繰入金収入	1	
		<b>圣理区分間繰入金収入</b>	1	2000
		経常収入計[経常活動収入計](1)	5,001	5,00
		件費支出		
支		1.給料 2.諸手当		
出		3.厚生費		
		4.退職手当給与金		
		務費支出		
		1.会議費 2.報償費		
		3.旅費		-
		4.消耗品費		
		5.通信運搬費		
		5.凶害及印刷費		
1 [		3.使用料及賃借料		
		).車輌管理費		
1 1		10.慶弔費		
1		11.備品購入費 12.雑費		
		13.助成金支出		
		4.負担金支出		
		業 <b>賽支出</b> 1.会議費		
		1.云磁复 2.報償費		
		3.旅費		
		1.消耗品費		
		5.消耗器具什器費		
1 1		3.通信運搬費 7.図書及印刷費		
		3.役務費		
1 1		).使用料及賃借料		
		0.広報費		<del>.</del>
		1.諸謝金 2.援護費		
		3.研修費		
		4.備品購入費		
		5.助成金支出		
-		6.負担金支出 寸 <b>事業貸付金支出</b>	5,000	E 001
		.貸付金支出	5,000 5,000	5,000 5,000
	5.会	<b>计单位間繰入金支</b> 出	1	
(	6.経	里区分間繰入金支出		
		経常支出計[経常活動支出計](2) 活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	5,001 0	5,001

### 平成26年度 貸付事業特別会計 資金収支予算書(内訳表) (単位: 千円)

					勘定科目	۵	計	福祉資金
		大	中	小			Π	貸付事業
		1.固	定	產売	<b>却収入</b>			
,,,	ıb-r		1.基	本財	<b>産売却収入</b>			
施設	収入		2.7	の他の	の固定資産売却収入			
整				1.車	<b>兩運搬具売却収入</b>			
備				2.器	具及び備品売却収入			
等				3.ソフ	<b>トウエア売却収入</b>			
によ		2.π	入	<b>è収入</b>	•			
る				施	設整備等収入計(4)			
収丨		1.固	定的	<b>を産取</b>	得支出及び繰入支出			
支	支		1.基	本財	産取得支出及び繰入支出			
	出		2.そ	の他の	の固定資産取得支出			
			1		<b>兩運搬</b> 具取得支出			
			Ì		具及び備品取得支出・・			
					トウエア取得支出			
	ŀ	2.元	人名	支土				
t				-	設整備等支出計(5)			
		女的	1,4,1,1,1,1,1,1	1101010-1001	金収支差額(6)=(4)-(5)			
-	1111111				ーベスール (**) 崩収入			
ı	ļ				<b>講入積立預金取崩収入</b>			
	収				構入積立預金取崩収入 構入積立預金取崩収入			
	시				当積立預金取崩収入	1		
舌 助		L			金積立預金取崩収入			
ا ت	- 1	3-			已接護金積立預金取崩収入 見接護金積立預金取崩収入			
ょし	- 1				記念事業積立預金取崩収入			
5				の収				<u> </u>
又支								
~	財務収入計[財務活動等収入計](7) 1.積立預金積立支出							
- [	支	- 1			構入積立預金積立支出 # 3. 28 - 58 - 6. 28 - 52 - 12			
-	出	1			構入積立預金積立支出 			
-					当積立預金積立支出			
-		- 1			<b>金積立預金積立支出</b>			
		- 1			見接護金積立預金積立支出			
					紀念事業積立預金積立支出			
-		2.その他の支出						
	- 1				価減等による資金減少額等			
			,,,,	収不能				
L					<b>加資產評価額損</b>			
			財利	技出	計[財務活動等支出計](8)			
烎	糖剂	活動	資金	(	差額[財務活動等資金収支差額] i)=(7)-(8)			
					予備費(10)			
当其	資:	金収	支差	額合	計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	

100	前期末支払資金残高(12)	3,484 3,4	84
200000	当期末支払資金残高(11)+(12)	3,484 3,4	84

